大阪府都市整備部住宅建築局
主任技術者又は監理技術者に関する取扱いについて

「主任技術者又は監理技術者に関する取扱いについて（令和7年6月30日大阪府契約局通知）2
監理技術者等の取扱い（2）」に規定する「建設工事の内容により、専任特例1号、専任特例2号及び
営業所技術者等の配置を認めない場合」については下記のとおりです。なお、「特例監理技術者の取り
扱いについて（令和3年3月（令和4年12月改定）」は廃止します。

記

1 専任特例2号の配置を認めない建設工事

（1）大規模工事等

- ・ 建築一式工事のうち設計金額が6億円以上の工事
- ・ 電気及び管工事のうち設計金額が2億円以上の工事

（2）居ながら工事など入居者又は施設利用者等の安全性の確保や不測の事態への対応が必要
かつ次のいずれかとなる工事等

- ・ 建築一式工事のうち請負代金額が2億円以上の工事
- ・ 建築一式以外工事のうち請負代金額が1億円以上の工事

（3）監理技術者の実績を求める工事等

- ・ 総合評価落札方式及び実績申告型で実施する工事において監理技術者の実績等を評価した
工事
- ・ 入札参加資格において監理技術者の実績等を求める工事

（4）その他、工事の内容が特殊であり兼務を認めがたい工事

なお、専任特例2号の配置を認めない建設工事か否かについては、入札公告に示します。